

Minami Kyushu University Syllabus							
シラバス年度	2021	開講キャンパス	都城キャンパス	開設学科		環境園芸学科	
科目名称 [英語名称]	世界の庭園と歴史 [History of Landscape Architecture]			実務経験 教員担当	○	アクティブ ラーニング	○
科目コード	710046	授業形態	講義	単位数	2	配当学年	2年次
教員氏名	牧田 直子			学位授与の方針 との関連	DP1(1) DP2(2) DP3(5)		
授業概要	<p>本授業の目的は、日本庭園、西洋庭園の歴史、それぞれの時代背景や影響した文化的要素を理解することで、造園空間の理解を深めることです。</p> <p>本授業では、なぜ、このような庭園様式が誕生したのか、どのような系譜で現代につながっているのか、人間と庭園との関わり、庭園の活用など、歴史的な視点で解説します。</p> <p>時代・自然風土・文化、社会状況などから生まれた庭園の様式や意匠、理念を理解し、人類の文化的遺産である“庭園”について、世界各地の地域ごと、時代ごと、庭園様式やその意匠の特徴を学びます。</p> <p>庭園の歴史についての研究を10年間行っている教員が担当します。</p>						
関連する科目	宗教学、美術史、歴史と社会						
授業の進め方と方法	オンラインで進めます。毎回の授業では、重要な項目を記録し、個々のノートを作成行います。学んだ知識を整理するために個々で庭園史年表を作成します。						
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 日本庭園史① 日本の風景、庭園の原点、飛鳥・奈良時代の庭園 日本庭園史② 平安時代～鎌倉時代の庭園 日本庭園史③ 室町～安土桃山時代の庭園 日本庭園史④ 江戸時代の庭園 日本庭園史⑤ 明治・大正時代の庭園 日本庭園史⑥ 昭和～平成時代の庭園造園 西洋庭園史① 空間の誕生、庭園の原型、園芸から庭園へ、古代中世西洋の庭園 西洋庭園史② ルネッサンス期の庭園 西洋庭園史③ 近世西洋の庭園(フランス、イギリスを中心に) 西洋庭園史④ 近代アメリカの庭園 西洋庭園史⑤ 現代ランドスケープアーキテクトの時代 東洋庭園史の概要 中国・韓国・インドの庭園 公園の発生と公共緑地の発達 公共緑地としての都市公園と自然公園 海外の日本庭園 海外の日本庭園の歴史と現状 年表作成 1～14回の内容をまとめ年表を作成する 						
授業の到達目標	日本、西洋、それぞれ庭園を歴史的観点から理解する。日本と西洋の違いを理解する。時代、様式に共通する庭園の理念・本質を学び、各時代の歴史的背景、各地域の特色、造園家の個性、庭園意匠の特徴、自然風土・社会性からそれらの庭園が誕生した経緯を理解する。【専門分野の知識・理解】						
授業時間外の学修	中学～高校相当の世界史・日本史・地理の教科書を見て予習を随時行うこと。各講義での学習のポイント、庭園の事例を調べて記述すること。(全体で1時間以内)						
課題に対するフィードバック	テスト解説をします	評価方法			記述試験(100%)		
テキスト	プリント資料を配布する(このプリントは試験の際に持ち込みできません)						
参考書	「日本の庭・世界の庭」鈴木誠著(農文協) 「庭園史をあるく」武居二郎、尼崎博正監修(昭和堂) 「造園大系」上原敬二(加島書店)他、講義中に紹介します						
備考	予習 世界史、日本史の中学高校程度の内容を事前に理解しておくこと 事前にテキストを読んでおくこと 復習 時代ごとの庭園の特徴と代表する庭園名をおさえておくこと 参考図書などを読み、さらに理解を深めること						